

～こども保険の保有契約件数と連動した寄付を通じ、少子化対策を支援～
「Hello! Baby 奨学金プログラム」寄付金の贈呈について

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 松尾 憲治）は、2012年6月13日、「Hello! Baby 奨学金プログラム」の寄付金448万円を社団法人日本助産師会へ贈呈しました。寄付金は、2010年の第1回から合計し1,378万円となりました。

本プログラムは、社団法人日本助産師会の「助産師をめざす人のための奨学金制度」を支援する目的として実施しており、こども保険の年度末保有契約件数に応じて、当社経費のなかから毎年寄付を行なうものです。

当社は、今後とも、本プログラムを通じて、ひとりでも多くの助産師が誕生し、妊婦の方がどこにいても、より安心して安全な出産ができる環境づくりに貢献したいと考えています。

なお、本活動は「子どもの健全育成」に向けた社会貢献活動「子どもの明日 応援プロジェクト」の一環として実施しています。

1. 寄付先

社団法人日本助産師会*



2. 寄付の目的

産婦人科医・産科医が年々減少しているなか、助産師の絶対数の不足も課題となっています。助産師は、妊婦の不安や恐怖感を和らげ、安心して分娩できるように、保健指導や分娩時の介助、育児相談など、大きな役割を果たしています。

当社は、社団法人日本助産師会が実施している、助産師をめざす人のための奨学金制度の趣旨に賛同し、奨学金支援という形で助産師不足の解消に貢献したいと考え、2010年度から本プログラムを行なっています。

3. 寄付金額

448万円（助産師学生14人分の奨学金に充当）

※こども保険の前年度末保有契約件数3万件につき、学生ひとり分の奨学金32万円を寄付（2011年度末のこども保険保有契約件数は421,395件）

※現在販売中の「こどものほけん」、および過去に販売した全ての「こども保険」のうち、各年度末時点で有効中の契約が対象

*社団法人日本助産師会について

母子保健推進のため、全国の助産師の連携を図り、助産師業務の水準を維持し、その改善・向上に努めることを目的に1955年に創立された団体です。

（ホームページ <http://www.midwife.or.jp/>）

2012年6月13日 寄付金贈呈式の様子



社団法人日本助産師会 岡本会長（左）への目録贈呈

■「Hello! Baby 奨学金プログラム」は第5回キッズデザイン賞「優秀賞」を受賞しています

特定非営利活動法人キッズデザイン協議会主催、経済産業省後援による「第5回キッズデザイン賞（2011年）」において、“子どもたちを産み育てやすいデザイン”として「優秀賞（ソーシャルキッズサポート部門）キッズデザイン協議会会長賞」を受賞しました。

※「キッズデザイン賞」とは、「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン」、「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン」、「子どもたちを産み育てやすいデザイン」の3つを顕彰する制度です。子どもに対する配慮がなされた良質な商品や施設、プログラム、調査研究活動など幅広い分野を表彰の対象としており、受賞作品には「キッズデザインマーク」の使用が認められます。

キッズデザイン賞受賞



KIDS DESIGN
AWARD 2011

<「子どもの明日 応援プロジェクト」とは>

明治安田生命保険相互会社は、地域・社会貢献活動に継続的に取り組むなか、特に2008年度からは「子どもの健全育成への貢献」をCSR・社会貢献活動の重点分野と位置付け、さまざまな活動を全国で実施してきました。

2012年度より本活動展開が5年目を迎えることをふまえ、子どもの健全育成に向けた活動の総称を「子どもの明日 応援プロジェクト」と定め、改めて、子どもの健やかな成長を総合的に応援する活動として展開しています。

以上